

日頃からの備えも大切です

✓ 近所の医療機関等を調べておきましょう。

区役所で無料配布している「区民生活・防災マップ」などを参考に、近くの医療機関の場所や診療科目、地域防災拠点の場所を確認するなど、災害時に備えて情報を整理しておきましょう。

✓ 処方薬等の正確な情報を携帯しましょう。

災害時は、かかりつけ医以外を受診することもあります。その場合に、普段服用しているお薬の名前がわかるように、お薬手帳のコピーをとり非常持ち出し袋やお財布などに入れておきましょう。携帯電話でお薬手帳の内容を撮っておくのも一つの方法です。

✓ 処方薬等は1週間程度の予備を手元に。

東日本大震災の時は、慢性疾患の薬が不足しました。1週間程度の薬は持ち出せるように非常持ち出し袋に入れておきましょう。

災害時の医療体制

震災発生時のけが等はどこにいけばいいの？

市内で震度6以上の地震が発生する確率は、今後30年間で約80%とされています。



災害時、あなたの力を貸してください。

横浜市では、災害時の医療救護活動を支援していただける看護職を募集し、登録しています。ご協力いただける方のご応募をお待ちしています。ご応募・お問合せは、下記の旭区役所福祉保健課まで！

Yナースとは？

大震災発生時に、あらかじめ登録された医師、薬剤師、市職員と共に、横浜市防災計画に基づく「医療救護隊」として活動する看護職のことです。活動内容は、区内の避難所(地域防災拠点)等で主に軽症者に対する応急医療を行います。

Yナース



重症度の異なる多くのけが人が発生します。



医療機関も被災するかもしれません。



災害発生時にけがをしたらどこに行けばいいの？ 次のページで詳しく紹介します。

次のページへGO!

〈発行〉令和2年7月

〈発行元〉横浜市旭区役所福祉保健課 (〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰 1-4-12)

TEL:045-954-6143 FAX:405-953-7713 E-mail: as-fukuho@city.yokohama.jp

旭区マスコットキャラクター あさひくん

災害時のけが等は「緊急度」「重症度」に応じた医療機関を受診

災害時、診察可能な医療機関は【診療中】ののぼり旗を掲げます。けがの「緊急度」「重症度」に応じて医療機関を受診してください。



重症

負傷などで歩行できず、生命に危険※がある。
※意識が低下している / 呼吸が浅い / 脈が触れない / 手足が冷たい / 大出血 など

受診先



中等症

負傷などで歩行できない。(重症者以外)

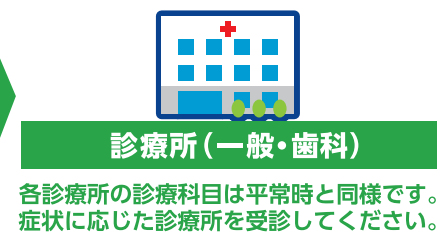
受診先



軽症

負傷などしていても歩行できる。

受診先



軽いけが

自分または家族や隣近所の人たち(自助・共助)による応急処置。



避難している軽症者に対して、医師、看護師、薬剤師等により編成される医療救護隊が巡回診療を実施。



旭区近辺の

災害拠点病院 災害時救急病院 診療所

災害拠点病院

① 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	366-1111	旭区矢指町 1197-1
----------------------	----------	--------------

災害時救急病院 ※受入は精神疾患のみ

(旭区)

② 赤枝病院	921-3333	旭区上川井町 578-2
③ 神奈川病院※	951-9811	旭区川井本町 122-1
④ 上白根病院	951-3221	旭区上白根 2-65-1
⑤ 日向台病院※	373-4114	旭区市沢町 1081
⑥ 保土ヶ谷病院※	951-1113	旭区白根 7-11-1
⑦ 横浜旭中央総合病院	921-6111	旭区若葉台 4-20-1
⑧ 横浜鶴ヶ峰病院	371-2511	旭区川島町 1764
⑨ 横浜カメラアホスピタル※	958-0205	旭区白根町 920

(近隣区)

⑩ 新中川病院	812-6161	泉区池の谷 3901
⑪ 横浜相原病院※	362-7111	瀬谷区阿久和南 2-3-12
⑫ 瀬谷ふたつ橋病院	303-1151	瀬谷区瀬谷 1-29-1
⑬ 堀病院	391-2561	瀬谷区二ツ橋町 292
⑭ 三ツ境病院	391-0006	瀬谷区三ツ境 23-8

近所の診療所

医療機関検索
 ▶横浜市医師会
 ご近所のお医者さん 横浜市 検索

横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所 名簿
 ▶横浜市健康福祉局
 医療機関名簿 横浜市 検索

左記以外の災害拠点病院や災害時救急病院等を知りたいときは?
 ▶横浜市医療局
 横浜市 災害医療 検索

